

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 11 月 1 日(2022.11.1)

【公開番号】特開 2021-29520(P2021-29520A)
【公開日】令和 3 年 3 月 1 日(2021.3.1)
【年通号数】公開・登録公報 2021-011
【出願番号】特願 2019-151822(P2019-151822)
【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

A 63 F 7/02 326 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 24 日(2022.10.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を実行可能な遊技機であって、

前記電源手段から電源供給を受けて制御を行う第 1 制御手段と、

前記電源手段から電源供給を受けて前記第 1 制御手段からの指示情報にもとづいて制御を行う第 2 制御手段と、

前記第 2 制御手段に供給される電源を監視して前記第 2 制御手段に通知する監視手段と、

文字画像が付加された動画像を表示する特定演出を実行可能な演出実行手段と、

動画像に関するデータを記憶する第 1 記憶領域と、

30

文字画像に関するデータを記憶する第 2 記憶領域と、

前記第 1 記憶領域のデータを用いて動画像の表示を制御する動画像制御手段と、

前記第 2 記憶領域のデータを用いて文字画像の表示を制御する文字画像制御手段と、を
備え、

前記第 2 記憶領域のデータは、第 1 構成要素と、第 2 構成要素とを含む複数の文字画像
構成要素に関するデータを含み、

前記文字画像制御手段は、1 の動画像に付加された文字画像の表示期間において、第 1
構成要素と第 2 構成要素とを変更可能であり、

前記演出実行手段は、前記特定演出として、遊技者にとって有利な有利状態に制御され
る場合に対応する第 1 特定演出と、前記有利状態に制御されない場合に対応する第 2 特定
演出と、を実行可能であり、

40

前記動画像制御手段は、前記第 1 特定演出と前記第 2 特定演出とで、異なる前記第 1 記
憶領域のデータを用いて動画像の表示を制御可能であり、

前記第 2 記憶領域の複数の文字画像構成要素に関するデータにより構成される文字画像
データテーブルがあり、

前記第 1 特定演出を実行する場合において用いることが可能な前記文字画像データテ
ーブルは、第 1 文字画像データテーブルと、該第 1 文字画像データテーブルと異なる第 2 文
字画像データテーブルと、を含み、

前記第 2 特定演出を実行する場合において用いることが可能な前記文字画像データテ
ーブルは、前記第 1 文字画像データテーブルと、前記第 2 文字画像データテーブルと、を含

50

み、

前記第 1 文字画像データテーブルを用いて文字画像が表示された場合よりも、前記第 2 文字画像データテーブルを用いて文字画像が表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、

前記第 1 文字画像データテーブルは、第 1 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 1 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 1 文字画像を表示する第 1 データと、第 2 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 2 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 2 文字画像を表示する第 2 データと、を含んで構成される、

前記第 2 文字画像データテーブルは、前記第 1 データと、第 3 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 3 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 3 文字画像を表示する第 3 データと、を含んで構成される、

10

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

しかしながら、特許文献 1 に記載された遊技機は改良の余地が残る。

20

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

そこで、本発明は、遊技機の商品性を高めることを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

30

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

遊技を実行可能な遊技機であって、

前記電源手段から電源供給を受けて制御を行う第 1 制御手段と、

前記電源手段から電源供給を受けて前記第 1 制御手段からの指示情報にもとづいて制御を行う第 2 制御手段と、

前記第 2 制御手段に供給される電源を監視して前記第 2 制御手段に通知する監視手段と、

文字画像が付加された動画像を表示する特定演出を実行可能な演出実行手段と、

40

動画像に関するデータを記憶する第 1 記憶領域と、

文字画像に関するデータを記憶する第 2 記憶領域と、

前記第 1 記憶領域のデータを用いて動画像の表示を制御する動画像制御手段と、

前記第 2 記憶領域のデータを用いて文字画像の表示を制御する文字画像制御手段と、を備え、

前記第 2 記憶領域のデータは、第 1 構成要素と、第 2 構成要素とを含む複数の文字画像構成要素に関するデータを含み、

前記文字画像制御手段は、1 の動画像に付加された文字画像の表示期間において、第 1 構成要素と第 2 構成要素とを変更可能であり、

前記演出実行手段は、前記特定演出として、遊技者にとって有利な有利状態に制御され

50

る場合に対応する第 1 特定演出と、前記有利状態に制御されない場合に対応する第 2 特定演出と、を実行可能であり、

前記動画像制御手段は、前記第 1 特定演出と前記第 2 特定演出とで、異なる前記第 1 記憶領域のデータを用いて動画像の表示を制御可能であり、

前記第 2 記憶領域の複数の文字画像構成要素に関するデータにより構成される文字画像データテーブルがあり、

前記第 1 特定演出を実行する場合において用いることが可能な前記文字画像データテーブルは、第 1 文字画像データテーブルと、該第 1 文字画像データテーブルと異なる第 2 文字画像データテーブルと、を含み、

前記第 2 特定演出を実行する場合において用いることが可能な前記文字画像データテーブルは、前記第 1 文字画像データテーブルと、前記第 2 文字画像データテーブルと、を含み、

前記第 1 文字画像データテーブルを用いて文字画像が表示された場合よりも、前記第 2 文字画像データテーブルを用いて文字画像が表示された場合の方が、前記有利状態に制御される期待度が高く、

前記第 1 文字画像データテーブルは、第 1 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 1 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 1 文字画像を表示する第 1 データと、第 2 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 2 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 2 文字画像を表示する第 2 データと、を含んで構成される、

前記第 2 文字画像データテーブルは、前記第 1 データと、第 3 文字情報により構成された第 1 構成要素および第 3 表示設定情報により構成された第 2 構成要素を用いて第 3 文字画像を表示する第 3 データと、を含んで構成される、

ことを特徴としている。

(1) 上記目的を達成するため、他の態様に係る遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機であって、電源手段（例えば、電源基板）と、電源手段から電源供給を受けて制御を行う第 1 制御手段（例えば、主基板 1 1 に搭載された遊技制御用マイクロコンピュータ 1 0 0）と、電源手段から電源供給を受けて第 1 制御手段からの指示情報にもとづいて制御を行う第 2 制御手段（例えば、第 2 演出制御基板 0 1 2 I W 1 2 b に搭載された第 2 演出制御用 C P U 0 1 2 I W 1 2 0 b）と、第 2 制御手段に供給される電源を監視して第 2 制御手段に通知する監視手段（例えば、第 2 演出制御基板 0 1 2 I W 1 2 b に供給される電源を監視し、電源電圧が所定値（例えば、+ 8 V）未満であるときに、第 2 演出制御用 C P U 0 1 2 I W 1 2 0 b に対して、電源断信号を出力する電源監視回路 0 9 9 I W 1 2 7）とを備え、第 2 制御手段は、制御開始時に、監視手段からの通知に応じて異なる起動時処理を実行し（例えば、制御開始時に電源監視回路 0 9 9 I W 1 2 7 から電源断信号が入力されている場合には、電源断信号の入力が停止するまで制御の開始を待機する。第 2 演出制御用 C P U 0 1 2 I W 1 2 0 b が、ステップ 0 9 9 I W S 0 0 1、0 9 9 I W S 0 0 2 の処理を実行する部分。一方、制御開始時に電源監視回路 0 9 9 I W 1 2 7 から電源断信号が入力されていない場合には、制御の開始を待機することなく、取得した日時情報を第 2 演出制御基板 0 1 2 I W 1 2 b のシステムリセット日時として含むログ情報をログ領域に記憶する。第 2 演出制御用 C P U 0 1 2 I W 1 2 0 b が、ステップ 0 9 9 I W S 0 0 1、0 9 9 I W S 0 0 3 の処理を実行する部分）、さらに、文字画像が付加された動画像を表示する特定演出（例えば S P リーチ A や S P リーチ B のリーチ演出など）を実行可能な演出実行手段（例えば演出制御用マイクロプロセッサ 9 1 A K 1 0 0 など）と、動画像に関するデータを記憶する第 1 記憶領域（例えば記憶エリア 9 1 A K M 1 1 など）と、文字画像に関するデータを記憶する第 2 記憶領域（例えば記憶エリア 9 1 A K M 1 3 など）と、前記第 1 記憶領域のデータを用いて動画像の表示を制御する動画像制御手段（例えば映像デコーダ 9 1 A K 1 4 3、動画像レンダラ 9 1 A K 1 4 4 など）と、前記第 2 記憶領域のデータを用いて文字画像の表示を制御する文字画像制御手段（例えば映像デコーダ 9 1 A K 1 4 3、テキスト画像レンダラ 9 1 A K 1 4 6 など）とを備え、前記第 2 記憶領域

10

20

30

40

50

のデータは、第 1 構成要素（例えばテキスト画像指定情報により指定されるテキスト画像など）と、第 2 構成要素（例えばテキスト表示設定情報により設定される表示スタイルなど）とを含む複数の文字画像構成要素に関するデータを含み、前記文字画像制御手段は、1 の動画像に付加された文字画像の表示期間において、第 1 構成要素と第 2 構成要素とを変更可能である（例えば図 11 - 7 を参照）ことを特徴としている。

そのような構成によれば、商品性を高めることが可能となる。

10

20

30

40

50